



< 2025 年 第 3 回定例会 > 9 月 2 日 ~ 30 日 (29 日間)

9 月定例会(議会)一般質問

「対話から
一歩先へ」

(1) 保育士が誇りを持てる職業に！

スポットワーク保育士(スキマバイト)で民間園で働くことに警笛を。常勤保育士と同等の職務内容では預かる児童、保護者が不安。

市内民間保育園では 2 施設が活用。(公立無し) 3 名パート採用。試用目的から採用へつながる事も。

< 提言 > 本市の
保育の質「低下」を
防ぐ為、保育士の補助、
園のサポートとしての
役割を明確にして
働くことを市側へ要望。



子育てからシニア世代まで安心して暮らせるまち

学校の無償譲渡に **反対**

○議案 13 号への反対意見

スポーツに特化した大学・
通信制高校を併設した



大学誘致に取り組んでいる。大学誘致に反対ではなく、議論を深めてから進めてほしいと提言。

4 月当初、財政が厳しく、各担当で予算減額を余儀なくしてのスタートと伝えた。今後の財政不安を将来に残す。財政シュミレーションを市民に伝えてからでも遅くない。

高さが 10m または 12m 以下に制限され、低層で良好な住宅地の形成を目的として定められている地域への大学誘致は用途変更が必要。都市計画審議委員会への諮問をかけ、第 3 者の意見を聞いてから、無償譲渡を議会で協議するべきと提言。



< よく耳にする >

*DX(デジタルトランスフォーメーション)とは、企業や社会がデジタル技術を活用して、業務の効率化とコスト削減をするのが目的。

「介護サービスを 1 日でも早く受けられるよう」

(2) 要介護認定申請期間の短縮を！

平均 45.5 日要す → 30 日以内に

○新規申請件数 1700 件(6 年度)増加傾向。

○懸念点:主治医意見書の取得

審査会開催までの事務処理

< 提言 > 介護 DX の推進

→令和 9 年以降に向け、国で調整中。

計画的なシステム移行を行い、他事業所と DX に向け、協議を進めていくことを要望

○従来の手作業や
紙ベースのプロセスを、
技術で作業時間や
人的ミスを大幅に減らす
ことができます。



議案・一般会計補正予算の主な事業

受益者負担の見直し(議案 8 号)

○スポーツ広場使用料、市外居住者は倍額となります。

例: 一般 600 円 → 1,200 円 (1h)



9 月 5 日大雨の被害復旧事業

6,551 万円

○道路橋梁、農業施設等を整備します。



産後ケア事業 115 万円

○育児支援を要するお母さんが利用する通所型、居宅訪問型、昨年度より利用が伸びており今後も継続した支援が必要な為。



農業振興費

1,250 万円

○新規就農者への支援



旧清和公民館

解体工事

220,00 万円

○工事期間

~2026 年 6 月 1 日



要望・相談への対応

2025 年 4 月より始めました。

災害時生活用水協力井戸に多数
ご協力いただきました。地域での
活躍が期待されます。



公園内の自転車通行を抑制、
安全に利用するため看板設置

